



とつきの丘だより

No.5 / November, 2006

竹村内科・腎クリニック通信

〒322-0029 栃木県鹿沼市西茂呂 4-46-3

透析センター編

Phone: 0289-60-7577 Fax: 0289-60-7578 URL: <http://take2002.on.arena.ne.jp>

楽な胃カメラです！

本年2月から上部消化管内視鏡（胃カメラ）を導入しています。フジノン東芝製の最新機種EG - 270N5 です。従来の胃カメラは直径1 cm ほどでしたが、新型は約半分の5.9mm です。比べてみれば一目瞭然、ずいぶん細くなりました!!今までは口から太いカメラを入れていましたが、麻酔をしてもものどの奥にあたって「おえ〜っ」「げ〜っ」と吐き気（咽頭反射）があって、ずいぶんひどい目にあつた、よだれがダラダラ出ていやだった、猿ぐつわ（マウスピース）をはめられてつらかった、という経験のある方もいらっしゃると思います。当院の胃カメラは鼻から入れますから、吐き気が少なく、また検査中も会話をすることができて、ずいぶん楽に検査ができると好評です。検査数は100例を突破しました。日本人に多く、胃ガンとの関連も明らかになったヘリコバクター菌の検査もあわせて実施できます。また、10月からは獨協医大消化器内科の

最新極細タイプ
電子スコープ
挿入部径 **5.9mm**

従来型電子スコープ
挿入部径 約 **10.0mm**



ちがいますね！

西福先生にも検査を担当いただけるようになりました。検査枠が少なく、ずいぶんお待たせしてしまった方もいますが、今後ますますパワーアップして患者様のニーズに対応していけるように努力していきます。

安全で きれいな 水を追求



10月26日の下野新聞によりますと、鹿沼市南部の井戸水に、発がん性物質のトリクロロエチレンが基準値の1.7倍、硝酸性窒素と亜硝酸性窒素が2.3倍の濃度を示したと発表されました。当院では透析液を作るために井戸水を使っていますが、この井戸水は雨水が自由にしみ込んでゆける浅い地層の地下水（自由地下水）ではなく、地下100m付近の固い岩盤の下にあって、穴を掘ると地上に吹き出してくる水（被圧地下水）です。大昔に日光の山々に降った雨水が地中深く濾過され、その後地層に沿って移動して来たきれいな水です。水道法で決められた50項目に及ぶ水質基準を完全にクリアしています。当院では定期的に水質検査を実施しており、今回問題となったトリクロロエチレン、硝酸性窒素と亜硝酸性窒素の値も測定感度以下でした。どうぞご安心下さい！詳しくはホームページをご覧ください。<
<http://take2002.on.arena.ne.jp/>>

ウラも見てね



学会だより：最優秀賞を受賞！

10月14日に第29回栃木県透析医学会が獨協医大で開催されました。栃木県内の大学病院や透析施設などから、合計38題の発表がありました。当院からも「透析患者擬似体験～透析患者の目線から見た透析治療の問題点」(瀧澤寛己ほか)、「Future Net OS UNIX と

Windows を関係させた透析患者情報の管理」(山口実ほか)、「高度の認知症・人格障害患者の外来透析経験」(根本遵ほか)の3題を発表しました。たくさんの関係者が出席して熱心な議論が行われました。このうち、「透析患者擬似体験」は、特に大きな反響があり、最優秀賞を受賞しました！

医学のヒト

男性の尿道の付け根には、「前立腺」という臓器がありますが、男性ホルモンの影響などで、年齢とともに大きくなって、おしっこの出具合が悪くなることがあります。ヒトと同様に、イヌの前立腺も加齢に従って、病的に腫大することがあります。初期には、便が細

くなる(偏平になる)などの排便異常・困難がみられ、進行すると排尿障害・困難がみられるそうです。イヌの場合、治療法は前立腺の摘出、予防法は去勢手術となりますが、最近では薬剤でもある程度コントロールできるそうです。お宅のワンちゃん、最近便が細くなってませんか??<<http://www.m3.com/>>

ヒトの前立腺肥大は尿が細くなるが、イヌの場合は大便が細くなる。

木もれ陽 透析中の患者さんは、パジャマやスエットなど思っているスタイルで過ごしています。スリッパと柄をそろえている人、高級なパジャマ、ご家族の愛情たっぷりのかわいい色・柄、などなど...。私がパジャマに注目するのは、もう一つの意味があります。透析は身体に溜まった毒素を抜いてきれいにするのと同時に、体内の余分な水分を抜いています。透析の前後に必ず体重を量るのは、その水分をどれくらい抜くべきなのか、どれくらい抜けたか調べる必要があるからです。身体に余分な水分が溜まってない体重のことをDW(ドライウェイト)といいます。DWは、血圧、心胸比(レントゲンで調べます)、むくみ、血液検査、問診などで患

者さん一人一人に合わせて医師が決めています。DWは季節や体調などにより変わっていくものです。DWはパジャマ分も含めて決められているので、なるべく同じパジャマを着用した方がいいのです。しかし、寒くなってくれば下着もパジャマも厚手になってくるでしょう。着る物が厚くなれば、当然見かけの体重は重くなります。適切なDWをめざして透析治療をしないと、血圧が変動したりすることがあります。季節の変わり目にパジャマや下着等を換えた時には、スタッフに一声かけてください。できれば何グラムの差があるのか、家のはかりで調べて教えていただけたら助かります。

